

★★★ 日本プロテオーム学会 学会通信第 221 号 ★★★

**第 13 回北里疾患プロテオーム研究会
第 66 回電気泳動学会シンポジウム研究会のご案内**

日本プロテオーム学会員の皆様

北里大学理学部附属疾患プロテオミクスセンターの小寺先生より、第 13 回北里疾患プロテオーム研究会と第 66 回電気泳動学会シンポジウムの合同研究会のご案内が届きましたので以下にお知らせいたします。

日本プロテオーム学会事務局

第 13 回北里疾患プロテオーム研究会・第 66 回電気泳動学会シンポジウム 合同研究会のご案内

平成 28 年 3 月 25 日(金)に、第 13 回北里疾患プロテオーム研究会を開催いたします。
今年も、昨年に引き続き日本電気泳動学会シンポジウムとの合同研究会として開催させていただくこととなりました。

プログラムを以下に記載し、ポスター形式の PDF ファイルを添付いたします。

今年は、特別講演として、長年、電気泳動ならびにプロテオミクスを牽引いただきました横浜市立大学先端医科学研究センターの戸田年総先生に、「電気泳動と質量分析で どこまで疾患病態に迫れるか? ~過去の事例から~」と題してご講演いただきます。

また、第一部では、北里大学におけるプロテオミクス研究の紹介を、第二部の招待講演 Part1 では、若手研究者を代表して木村鮎子先生(横浜市立大学先端医科学研究センター)にリン酸化プロテオーム解析、若林真樹先生(京都大学大学院薬学研究科)に 1 細胞プロテオーム解析についてお話しいただき、第三部の招待講演 Part2 では、谷洋一先生(ロッシュ・ダイアグノスティックス)にがんの診断と治療について、五島直樹先生(産業技術相が号研究所)に、ヒト・インビトロプロテオームの構築と利用についてご講演いただきます。

本研究会は、毎年日本プロテオーム学会のご後援のもと開催させていただいております。
年度末の大変お忙しい時期と存じますが、是非、皆様にご参加いただきたく思っております。
何卒よろしく願い申し上げます。

北里大学理学部附属疾患プロテオミクスセンター
センター長 小寺 義男

第13回北里疾患プロテオーム研究会

(平成27年度北里大学共同研究(AKPS)振興資金支援事業)

第66回日本電気泳動学会シンポジウム

日時 平成28年3月25日(金) 13:00~18:00

場所 北里大学相模原キャンパス L2号館 410号室

参加申込 不要(参加費無料)

主催 北里大学理学部附属疾患プロテオミクスセンター

共催 日本電気泳動学会

後援 日本プロテオーム学会, 国際タンパク質化学構造解析・プロテオミクス学会

プログラム

開会の挨拶 [13:00-13:05]

北里大学理学部 小寺 義男

日本電気泳動学会次期会長挨拶 [13:05-13:10]

北里大学理学部 大石 正道

北里大学におけるプロテオミクス研究 [13:10-14:10]

1. 「腫瘍関連自己抗体の検出に関する研究」

医療衛生学部 鉢村 和男

2. 「がん悪性化に関わるチロシンキナーゼ基質群の同定」

医学部 堺 隆一

招待講演 Part 1 [14:20-15:40]

1. 「卵巣明細胞腺癌の悪性化機構の解明を目指したリン酸化プロテオーム解析」

横浜市立大学先端医科学研究センター 木村 鮎子

2. 「極微量プロテオーム解析手法の開発～1細胞プロテオーム解析への挑戦～」

京都大学大学院薬学研究科 若林 真樹

招待講演 Part 2 [15:50-17:10]

3. 「がんのコンパニオン診断と分子標的治療」

ロシュ・ダイアグノスティックス株式会社 谷 洋一

4. 「ヒト・インビトロプロテオームの構築とその利用」

産業技術総合研究所 五島 直樹

特別講演 [17:15-17:50]

「電気泳動と質量分析で どこまで疾患病態に迫れるか? ～過去の事例から～」

横浜市立大学先端医科学研究センター 戸田 年総

閉会の挨拶 [17:50-18:00]

北里大学医療衛生学部 佐藤雄一

会終了後に隣の建物にて情報交換会を開催いたします。皆様、是非ご参加ください。

お問合せ 北里大学理学部 小寺義男 (koderakitasato-u.ac.jp)

(アドレスをコピー&ペーストする場合は*を@に変更してください)